

平成25年度の主な事業内容をお知らせします

議会費

議会活動費	314万円
-------	-------

総務費

行政連絡事務委託料	1,270万円
庁舎耐震化事業費	4,470万円
ハザードマップ作成委託料【新規】	400万円
除雪機械購入補助金【要件緩和】	140万円
村づくり総合推進事業補助金	440万円
越後下関駅業務委託料	582万円
キラリと光る地域活性化補助金	700万円
The MATSURIサミット補助金【新規】	3,000万円
大したもん蛇まつり補助金	360万円
戸籍電算化事業費【新規】	3,520万円
村長選挙費	380万円

民生費

村社会福祉協議会補助金	2,377万円
国保会計繰出金	6,680万円
後期高齢者医療広域連合負担金	1億1,114万円
介護保険会計繰出金	1億6,706万円
後期高齢者医療会計繰出金	2,724万円
老人クラブ補助金	119万円
むつみ荘管理費	669万円
生活支援ハウス（ゆうあい）管理費	1,237万円
地域生活支援事業委託料	1,631万円
下越障害福祉事務組合負担金	797万円
心身障害者福祉タクシー助成補助金	113万円
介護給付費訓練等給付費（心障）	1億47万円
ひとり親家庭医療費助成事業費	366万円
児童手当給付費	8,466万円
保育園管理費	4,796万円
子育て支援事業費	217万円

衛生費

時間外急患診療業務委託料	30万円
病院群輪番制病院運営費負担金	159万円
健康づくり対策費	199万円
成人病予防健診・特定健診委託料	1,282万円
個別予防接種委託料	1,600万円
妊婦健診等委託料	418万円
不妊治療補助金【要件緩和】	150万円
医療費助成事業費（少子対策）	1,600万円
合併処理浄化槽設置補助金	480万円
村内ごみ収集委託料	3,726万円
ごみ処理運営費委託料	1,960万円
胎内市清掃センター委託料（し尿処理）	2,336万円
新ごみ焼却施設建設負担金	5,846万円
水道事業会計補助金	1,750万円
簡易水道会計繰出金	1,163万円

農林水産業費

有害鳥獣駆除対策事業費	316万円
水田利活用推進補助金	1,300万円
地産地消推進対策費	124万円
中山間地域等直接支払交付金	1,669万円
畜産振興費	682万円
国土調査事業費	5,134万円
農業農村整備事業費	603万円
県営土地改良事業負担金	692万円
農業集落排水事業会計繰出金	5,553万円
森林環境保全直接支援事業【新規】	726万円
荒川漁業協同組合補助金	200万円

商工労働費

関川村商工会補助金	648万円
関川村観光協会補助金	1,260万円
プレミアム商品券発行事業補助金	570万円
観光振興対策費	2,240万円
観光施設管理費	7,814万円
ゆ〜む管理委託料	6,168万円
わかぶな高原スキー場補助金	500万円

土木費

木造住宅耐震診断補助金	165万円
住宅改修事業補助金	500万円
道路除雪対策費	1億686万円
橋りょう長寿命化点検等委託料	1,280万円
道路橋りょう維持費（工事費）	1,820万円
道路橋りょう整備費（道路改良工事）	5,100万円
道路橋りょう整備費（消雪施設工事）	5,710万円
道路橋りょう整備費（交通安全施設）	280万円
公共下水道事業会計繰出金	2億6,683万円

消防費

消防団運営費	2,469万円
常備消防運営委託料	1億3,993万円
消火栓更新工事繰出金【新規】	2,600万円
消防ポンプ積載車購入（2台）	840万円

教育費

スクールバス運行事業費	1,803万円
小中学生通学バス定期券購入費	1,258万円
教員助手等臨時雇用賃金【増員】	2,440万円
放課後子ども教室事業費	250万円
村民会館外壁塗装工事【新規】	3,500万円
公民館2階トイレ改修工事【新規】	800万円
せきかわ歴史とみちの館管理費	1,018万円
重要文化財補修等管理事業補助金	1,360万円
ふれあいど〜む全面芝改修工事【新規】	2,814万円
給食費	3,492万円

公債費

地方債元利償還金	5億8,672万円
----------	-----------

人・農地プランを決定しました

人・農地プランとは「人と農地の問題」を解決するための未来の設計図です。

今回、5年先・10年先を見据えた中で、地域における農業の高齢化や後継者不足、耕作放棄地などの問題をどのように解決していくか、農家組合や地区営農委員会等で話し合いを重ね、村が委嘱した6名の検討委員による検討会を経てプランが完成しました。

このプランは必要に応じて、随時更新することとしています。

決定日 平成25年3月8日

作成単位

村内5地区営農単位
 両関・四ヶ字／霧出／七ヶ谷・九ヶ谷／湯沢・川北・高田／女川

中心となる経営体（5地区計）

111経営体（認定農業者、農業法人、新規就農者など）
 法人14・個人97

※各地区に重複している経営体を含みます

その他の農業者

609経営体

各営農地区の

今後の農業のあり方

下記の表をご覧ください。

取組事項	地区の対応				
	両関 四ヶ字	霧出	七ヶ谷 九ヶ谷	湯沢 川北 高田	女川
複合化	○	○	○		○
6次産業化	○		○	○	○
高付加価値化	○	○	○	○	○
新規就農の支援	○	○	○	○	○
その他	法人化			○	
	圃場整備				○



★プランを策定したことで青年就農給付金（経営開始型）・農地集積協力金・スーパール資金の当初5年間無利子化（認定農業者）などの給付が受けられるようになりました。独立自営で新規就農を希望している45歳未満の方、農業をやめて農地を貸したいと思っている方、スーパール資金を活用したいと思っている方で支援を希望される方は農林観光課農林振興班へご相談ください。（TEL 64-1447）

4月6日～4月15日

春の全国交通安全運動

～ 事故ゼロへ ゆとりとマナーの 桜道 ～

新入学（園）シーズンを迎え、新たに通学・通園を始める子どもたちとともに、二輪車などの交通量も増加します。ドライバーも歩行者も一人ひとりが交通ルールを守り、交通安全を心掛けましょう。

運動の重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶



4月10日は「交通事故死ゼロを目指す日」

着用していますか？ シートベルト・チャイルドシート

県内の一般道路における運転者のシートベルト着用率は96.8%で全国39位、またチャイルドシートについても6歳未満の使用率が46.5%で全国41位と低くなっています。

シートベルト非着用者の致死率は、着用者の約15倍！
 車に乗ったら、全ての座席でシートベルトを着用しましょう。

チャイルドシート不使用の死亡重症率は、使用の場合の約3.8倍！
 大切な子どもを守るため、必ずチャイルドシートを使用しましょう。